

資料４－１： 教育指導プログラム（案）

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回以降
医師	CKDの基本とステージ評価 腎保護、心保護の必要性 リスク評価の方法（プロセス評価と数値評価） 増悪因子回避の必要性和方法 処方薬の説明	CKDの検査値の見方 数値目標の設定 腎保護療法の説明 シックデイについて	数値目標の評価と再設定 腎保護療法の有効性の評価	数値目標の評価と再設定
看護師	患者背景の確認 （日常生活、理解力、家庭状況、など） 生活習慣の確認と改善目標の設定	正しい血圧測定と体重測定について 増悪因子の回避について 生活習慣の確認/改善目標の評価と指導	生活習慣の確認/改善目標の評価と指導 腎代替療法について（ステージ4、5の患者）	生活習慣の確認/改善目標の評価と指導 ACP(人生会議)について（必要に応じて）
管理栄養士 *できれば定期的な指導が望ましい	食事療法の必要性の指導 栄養アセスメント 食生活基礎調査 指示栄養量の確認 改善項目の優先順位と改善目標の設定 （チェックリスト） 献立記録依頼	献立記録確認 改善目標の評価と再設定 献立記録依頼	献立記録確認 改善目標の評価と再設定 献立記録依頼	献立記録確認 改善目標の評価と再設定 必要に応じて献立記録依頼
薬剤師 *できれば2回以上が望ましい *状況に応じて医師・看護師から		薬物療法の必要性の指導 処方薬の説明 服薬状況の聞き取り（市販薬・サプリを含む） 注意すべき薬の説明（腎障害性薬など）	服薬状況の聞き取り ・不良→服薬アドヒアランス改善策 薬剤に関する指導（とくに腎保護薬について） シックデイについて	服薬状況の聞き取り 薬剤に関する指導
理学療法士 *できれば介入が望ましい		運動療法の必要性の説明 運動習慣・身体機能評価 運動指導		身体機能評価 運動内容の確認 運動処方の再設定
	・リスク要因評価 ・課題の抽出と目標の設定： 1）行動目標（プロセス評価）と2）達成目標（数値評価）を患者と話し合う		・未達成項目の抽出 ・改善目標の再設定/改善策の検討 ・行動変容の評価	